

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 羽島高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和6年1月27日(月) 13:30~15:30
- 3 開催場所 羽島高等学校小会議室
- 4 参加者

会 長 副会長 委 員	兼松 博之 竹中 美環 篠田 仁美 住奥 豊広 林 博子 舛本千佳子 森山 健 渡辺 憲治 渡邊 丈展	中部学院大学専任講師 東横INN岐阜羽島駅新幹線南口支配人(欠席) 本校PTA副会長 岐阜羽島警察署竹鼻交番所長 国際ソロプチミスト羽島 羽島の未来を築く会理事長 竹鼻中学校長 羽島商工会議所専務理事兼事務局長 本校同窓会長(欠席)
学 校 側	下野 宗紀 野田美奈子 中川 弘之 中田 啓士 浦部 陽 野中かおり 小塚 浩二 内海 奈美 村知 崇弘	校長 教頭 事務長(欠席) 教務主任 進路指導部長 生徒指導部長 図書渉外部長 地域課題探究型学習推進事業担当 地域課題探究型学習推進事業担当
- 5 会議の概要(協議事項)
 - (1) 各分掌より 令和5年度の成果と課題について
 - 意見1: 「探究活動プロジェクトチーム」の目的は決まっているのか。
 - ⇒ 「探究的な学習」で、生徒が自分自身で何を学ぶのか、課題は何なのかを考え、解決に向けて総合的に学ぶ形は、本校にふさわしい学習形態だと考えている。来年度から学習活動を始める予定で、学習内容や方法をプロジェクトチームで検討している。
 - 意見2: 中学校ではクラブ化を推奨しているが、休日の部活動において、教員は勤務しているのか。
 - ⇒ 小中学校のように、高校には外部委託はまだ進んでいない。休日の部活動指導について、教員が交代で勤務し、一定の顧問への負担の偏りがないよう工夫しながら指導体制をとっている。

- 意見 3 : 学習ソフトを週末課題として配信しているが、教員が配信しているのか。実際、取り組めていない生徒はいないか。
⇒ 配信は教員が行っている。業者からは他校と比較して、学習率は高いと聞いている。学習が進まない生徒には、7月、12月の三者懇談の際に、保護者と本人に進路指導部から指導している。
- 意見 4 : 6月に羽島市の企業を紹介する行事を本校で実施しており、羽島商工会議所で参加企業を調整した。参加を希望する企業が多く競争状態である。羽島市の企業は人材を求めており、生徒には、同じ企業ばかりに就職するのではなく、他企業にもぜひ目を向けてほしいと考えている。本校に求人依頼を希望する企業が多いので、今後も本校と羽島商工会議所で情報交換をしていきたい。
- 意見 5 : 社会が大きく変化している。一般的に、生徒指導事案では、反社会的事案よりも非社会的事案の方が多く発生している。最近では、反社会的事案は小学校の高学年が多くなっており低年齢化している。
- 意見 6 : SNSのトラブルは、どこの中学校でも起きている。情報モラル講話については、各通信事業者の講話が理解しやすいプログラムになっているので、ぜひ検討してほしい。

(2) 地域課題探究型学習推進事業について

- 意見 1 : イタセンパラの保護や広報活動において、岐阜県内で他に活動しているところはあるか。
⇒ 愛知県でも保護活動を行っていると聞いている。富山平野にもイタセンパラは生息しているので、ぜひ他地域とも連携していきたい。
- 意見 2 : イタセンパラの広報活動も来年度も継続するのなら、羽島市内の小学生に、本校生徒が出前講座を行ってほしい。
- 意見 3 : 発表した生徒の姿を見て、3年間でこれほど成長するのかと驚いた。これまでの活動が生徒たちを成長させたと思う。自分の意見を自分の言葉で表現しており、素晴らしい発表だった。

6 会議のまとめ

- ・第3回学校運営協議会では、今年度の本校の各分掌の成果と課題について学校側から説明し、全委員が確認し、評価を得た。
- ・様々な視点の意見から改善が必要なところは速やかに対応し、今後の学校運営に生かしていきたい。